

事業計画書（申請用）

申請団体名：花いっぱいのもちづくりを広め隊

事業名	花植えわがまちづくり事業
事業目的	<p>(事業を実施しようとする目的や必要性等を具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇地区から〇〇地区の歩道にガーデンプランターを設置し、一年中花のある空間を創出し、快適で魅力あるまちづくりを目指すとともに、参加者同士の交流とコミュニケーションを図る。 ・また、本地区の美しい田園風景を活用、田畑の法面や休耕田に花を植え、来訪者に喜んでもらえるような景勝地づくりなどにも取り組む。 ・花いっぱいのもちづくりについて、行政や自治会等と連携を図りながら、全国に知ってもらえるようなモデル的な取り組みを展開する。 <p>(★ 事業を実施しようとする背景や目的、助成金の必要性等を記載してください。)</p>
事業内容 ①日時 ②場所 ③事業スタッフ ④実施内容 ⑤実施手段 ⑥対象者 ⑦成果品等の活用方法 などを出来るだけ具体的に記載してください。	<p>(事業内容、実施方法等について具体的に記載してください。)</p> <p>①日時 (a) 〇〇年5月〇日(日) 午前9時30分～11時30分の時間帯で、毎月第2、第4日曜日(地域の花植え) (b) 〇〇年6月〇日(日) 午前9時～午後6時(花植えバスツアー)</p> <p>②場所 (a) 〇〇地区内の歩道及び児童公園 (b) 〇〇地区の田園及び休耕田周辺</p> <p>③スタッフ：会員専属スタッフ15名、地区住民(高齢者クラブ、親子会等)90名</p> <p>④実施内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇町メインストリート歩道へのガーデンプランター設置、水やり、施肥及び植え替え ・〇〇町花いっぱいイベントの開催 花満開期に児童公園で子供からお年寄りまでの交流イベントを開催し、地区外の住民にも案内し、地域をアピールする。 ・花植えバスツアーを企画し、地域にある田畑の法面や休耕田に花を植える。 ・地区住民全域への家庭植栽の啓発 各家庭住宅においても植栽を行い、地域全体が花にあふれたまちとなるよう啓発活動も行っていく。(各家庭植栽に関する費用は地区と住民の負担) <p>⑤実施手段：当団体を中心に、地域内各団体と連携を図りながら実施。地域内に在住する花作り愛好家や地区の協力を得ながら実施し、花いっぱい運動を多くの地域住民に奨励していく。</p> <p>⑥対象者：当初は地域内住民で行い、今後、近隣地域住民まで拡充する予定。 なお、当事業の周知等に当たっては行政や区と連携して行っていく。</p> <p>(★ 「いつ」「誰が」「誰と」「何を対象に」「どこで」「どのようにして」「何をする」のかなど具体的に記載してください。)</p>

<p>事業実施で期待される効果</p>	<p>(事業を実施することで見込まれる効果や成果等を具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民はもとより来訪者にも、やすらぎと潤いのある空間を提供できる。 ・地区の様々な団体が協力することにより、世代間を超えたコミュニティ活動の促進を図ることができる。 ・子どもたちの「自然を愛する心」を育てることができる。 ・花づくりの輪が広がることにより、地域を超えた交流が図られ、また地域づくりのネットワーク形成が期待できる。 ・他圏域からも参加できる「花植えバスツアー」の実施により、交流はもとより本地域の魅力ある自然等地域資源をPRできる。 <p>(★数値〔データ等〕で示すことができるものは、具体的に資料等で示してください。)</p>			
<p>他の補助・助成申請状況</p>	<p>申請機関・法人名</p>	<p>〇〇〇〇〇</p>	<p>補助・助成事業名</p>	<p>〇〇〇事業</p>

- (注) 1 事業内容は具体的に記載するほか、成果品等がある場合は、その活用方法等も記載してください。
- 2 記入欄が不足する場合は適宜追加して作成してください。

事業の概要（花植えわがまちづくり事業）

	項目	記入欄
1	協働について （市町村と地域づくり団体等との連携を具体的に記載してください。）	<p>（市町村の役割等） 〇〇市の広報誌やケーブルテレビ等でうまくPRしてもらおうとともに、当団体の活動が本地域のみならず、他の圏域にも広がるよう行政間のサポート体制を整えてもらう。</p> <p>（地域づくり団体等の役割等） 行政との連携を密にして地域づくりを拡大していく。また、団体の活動を継続的かつ拡大していくためにも、会員相互の連携を図り、本地域のみならず他圏域との交流も深めていく。</p>
2	協働の効果、広がりについて （協働によって、どのような効果や広がりが期待できるかを具体的に記載してください。）	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な年代や職業の方が、協力して一緒に花づくりを行うことで、世代間を超えたコミュニティ活動の促進が図られ、地域を超えた交流や他の地域づくりの分野での連携のきっかけとなる。具体的には当団体と〇〇圏域との〇〇分野における〇〇についての取り組み。 ・他圏域からの参加も募る花植えイベント等の実施を活用し、本地域の自然等豊かな資源をPRすることで、本地域の特色をよく知ってもらい、これからの観光振興につなげていく。 ・行政や民間団体と協議し、既存の観光メニューに当団体の活動やイベント等を組み込んでもらい、本団体の取り組みの幅を広げていく。他団体との連携により、当団体の活動内容の改善も見えてくる。
3	継続性について （次年度以降の事業をどうするのか記載してください。）	<ul style="list-style-type: none"> ・花植えバスツアーを拡充し、参加者に本地域のぶどうの収穫等を体験してもらったり、本地域のブランドである〇〇アジや〇〇サバを使ったこだわりの魚料理を楽しめるメニューを企画したい。 ・本地域の花植えスポットや花づくりで汗をかいて頑張っている人達を載せた「花づくり・地域づくりマップ」を作成したい。 ・花づくり団体としての一定の成果が得られれば、次年度以降は、九州三大春祭りの〇〇や〇〇市の〇〇イベント、地域のお店等に当団体が栽培した花を出展したり、会員を増やすなどして、自己資金の捻出にも努めたい。
4	先駆性について （モデル事業としての先駆的なところを具体的に記載してください。）	<ul style="list-style-type: none"> ・単なる地区の花づくりにとどまらず、本地域ひいては他圏域への活動の広がり、観光地づくりなど広域的なまちづくりを視野に入れた取り組みを行っている。 ・今後、花づくり活動を一つのきっかけとして、他の分野の地域づくりにおいてもお互い連携できるようなネットワークを作り、様々な取り組みを展開していく。

（注） 記入欄が不足する場合は適宜追加して作成してください。